

JAPANTEX2016

日時 2016年10月26日～28日
場所 東京ビッグサイト東4・5ホール



26日より開催したジャパンテックス、今回は日本テキスタイルデザイン協会としてさまざまなブースに参加している。NIF、TDA、JIA3団体による共同企画 JTEX TRENDS Aveは最新のカラーとトレンドの提案。TDAブースでは11名の協会デザイナーのプリントファブリックの展示とWeb Texによる映像。イメージマジックブースのデザイン。同時開催のジャパンホームショー企画展示の参加。26日11:00から行われたライフスタイルセミナーなど。



the Wind of Future 空気とたわむれるデジタルプリント in ZERO FIRST DESIGN

2016年9月20日～10月2日 (株)ゼロファーストデザインショールーム

JAPANTEX2015で展示発表され好評だったTDA会員11デザイナーによる世界最軽量のオーガニック「天女の羽衣」へのEPSONデジタルプリント試作品は、JAPANTEX2016で再び展示されるまでの2週間 (株)ゼロファーストデザインの協力により同社ショーウィンドーで展示される事となった。デコレーションを担当した同社の椎名健一氏は「ゼロファーストデザインでは木、石、金属などの自然素材や様々なマテリアルをミックスし、インテリアデザインの中で展開するビジネスモデルを進めており、天女の羽衣デジタルプリントをウィンドー展示することでファブリックの自由な使い方を発信したい」と展示趣旨を語った。実際に展示現場を拝見すると、天女の羽衣というマテリアルが持つ 非現実的な透明感や雰囲気やショールームの家具と不思議なコラボを演じ、夜間にライトアップされると昼間とは全く違った幻想的な空気感や質感を漂わせるなど、やってみなければわからなかった新たな発見もあった。実際、表通りからウィンドー越しに見える「天女の羽衣デジプリ」は代官山周辺在住の方々から大変好評だったようで、この時撮影した写真や動画は 続く10月末のJAPANTEX2016で「天女の羽衣の様々な可能性」を紹介する重要展示コンテンツとなった。展示計画を提案、推進下さった佐戸川清社長、和久副社長他 ゼロファーストデザインの皆さんにこの場を借りて今一度お礼申し上げます。(怡田 勉)



【TDA泉州タオル産地工場見学レポート】

2015年2月9日(月)泉州タオル産地工場見学が行われました。泉州はタオルが日本で初めて作られた産地でもあります。参加者は、TDA会員・一般の方、合計12名、その日はすくすく寒い一日で、泉州では珍しい雪に見舞われた一日でした。今回はツバメタオル株式会社、ダイワタオル協同組合の2社にご協力頂きました。

午前中10:00に日根野駅に集合→ツバメタオル(株)にお邪魔しました。ツバメタオル(株)では重里社長から「タオルの知識かんたんセミナー」と題してタオルの基本をレクチャーしていただき、その後製織工程の工場見学をさせていただきました。セミナーでは泉州が日本でのタオル発祥の地であり、昔からある日本手拭いから日本タオルのサイズが出来ている等普段何気なく使用しているタオルの知らない一面・歴史をお話頂きました。生産過程でも安全性を考慮して、じゃがいもの澱粉を使用した糸の幅付けや、有機精練、無漂白又は過酸化水素での漂白、大豆イソフラボンでの柔軟等、人と環境にやさしいモノづくりがされています。工場見学後、部屋へ戻りざっくりお話を頂いた際、重里社長様の「藍綬褒章」受賞の素晴らしいお話も聞かせていただきました。

午後からのダイワタオル協同組合では、前工場長の北川顧問から、タオルの歴史～現状のタオルの生産状況など色々お話をいただき、その後染色工程の工場見学をさせていただきました。ダイワタオル協同組合はタオル製品の漂白・染色加工において常に業界の先駆者として邁進されてきました。工場見学ではアミラーゼ酵素(この際16時間も放置させる・・・手間がかかります)を使った無蛍光有機精練タオルの生産工程や染色工程、乾燥工程等見てまわりました。乾燥工程では①熱風乾燥機、②シリンダー乾燥機、③ダンプ乾燥機の3種類からお客さんのニーズに合わせて選ぶなど、こだわった生産をされているのだなと思いました。処理・裏工程も見せていただき、地下水を利用(一日2000t)硬水から軟水に変化させ生産に使用。熱源は蒸気でっており排水処理はバクテリアで処理、きれいになった水を測定、データ検査にかけ、櫻井川に戻す。という徹底した管理をされているのも感心しました。後加工でも、保潔性に優れた効果のスクラン(絞)や抗菌防臭効果のキトサン(蟹)、ヒバ加工(SEKマーク対応)など、“安全・安心”な商品作りや環境に配慮した加工方法の研究もされています。

後晒しのおかげで一度洗わなくても新品から使用できて、吸水性や肌ざわりの良い、優しい使い心地の良いタオルになるという事を知りました。今回分業で製造している泉州タオルの工程を一貫して見学でき、安全・安心・環境へのこだわったモノづくりを知り、改めて泉州タオルの素晴らしさを知りました。

協力いただいたバメタオル株式会社、ダイワタオル協同組合2社には貴重な時間と大変丁寧な対応をしていただき、本当にありがとうございました。

レポート 今井要

